

# 鍬止めブロック

CAD data	DWG SFC
----------	---------

## 特長

- ・路肩等の土留めとしての現場打ちコンクリート構造物(鍬止めブロック)を二次製品化した製品です。
- ・施工用の専用吊りインサートを天端に設けましたので、安全性と施行性がよく、工期の短縮が図れます。
- ・ジョイントインサートを設けてありますので、製品の一体性が確保され不等沈下防止に有効です。
- ・500型と700型の2種類を組み合わせることで勾配のある地盤(根入れ)でも天端をレベルに揃える事ができます。
- ・くさび形の化粧目地のためモルタル充填が容易で不等沈下防止に有効です。

## 製品取り扱い上のご注意とお願い

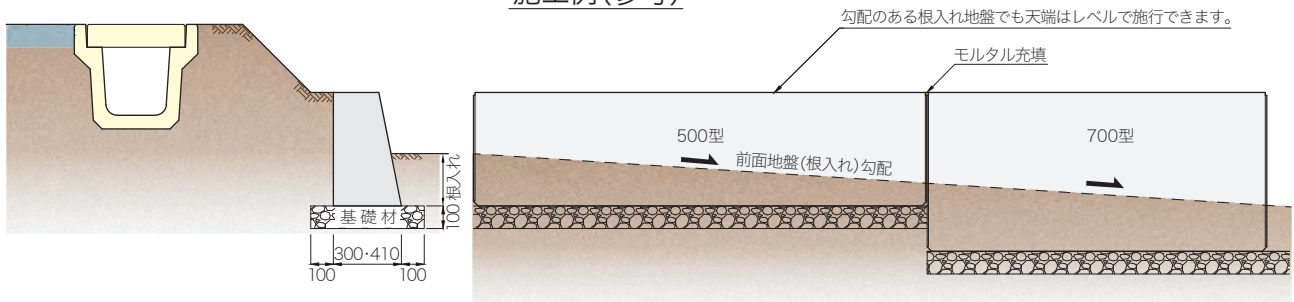
- ・化粧目地部はブロックを施工後にモルタルで充填してください。
- また、熱膨張による端面破損を防止するために、必ず10m毎に一箇所、目地をコーキング(グレー色)で充填するかエラストイト等を施工してください。

鍬止めブロック 500 型



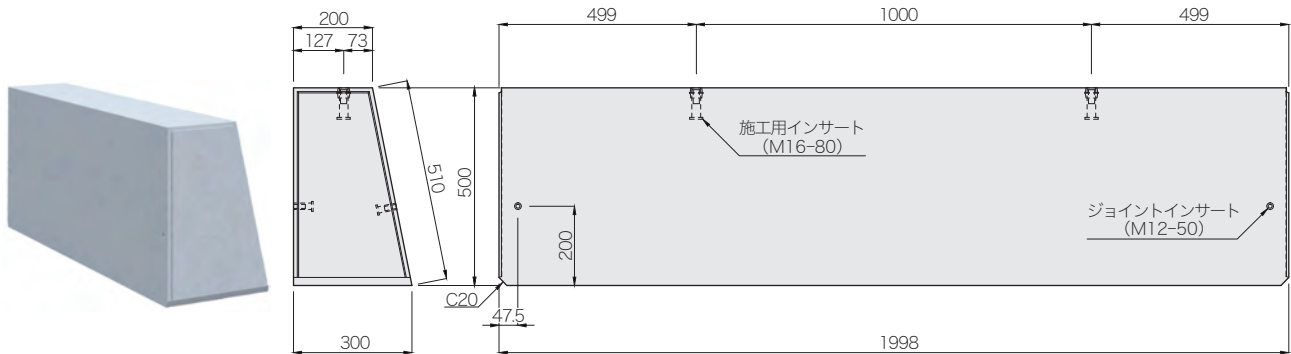
飯岡石岡線(石岡市)

## 施工例(参考)

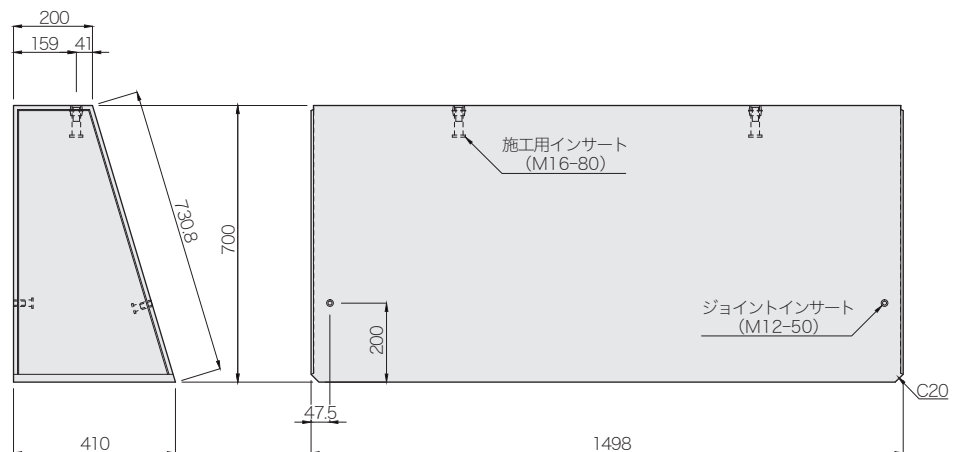


※最小根入れについては、おおむね製品高さの15/100以上としてください。

## 500 型 参考質量:583kg



## 700 型 参考質量:752kg



(注)仕入れ品対応です。

# 鍬止めブロック[BB型]

CAD data DWG SFC

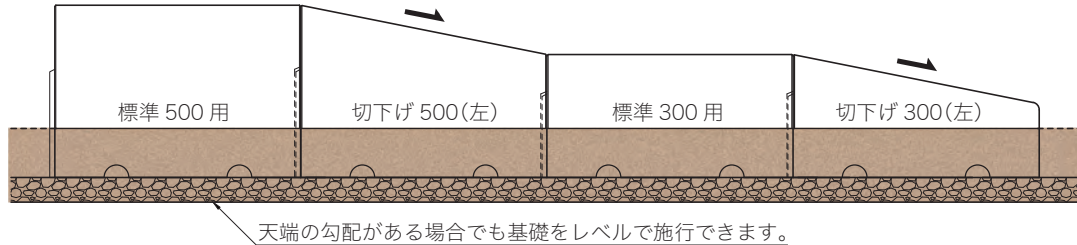
## 特長

- ・路肩等の土留めとしての現場打ちコンクリート構造物(鍬止めブロック)を二次製品化した製品です。
- ・製品背面を軽量化していますので、小型の重機での施工が可能です。
- ・切り下げを組み合わせて天端を勾配にすることができ、基礎はレベルで施工できます。
- ・端面に凹凸のジョイントを設けてありますので、不等沈下防止と施工性が良いです。
- ・ブロックの底面に施工吊り上げの際のワイヤーを通すための半円状の切り欠きを設けてあります。

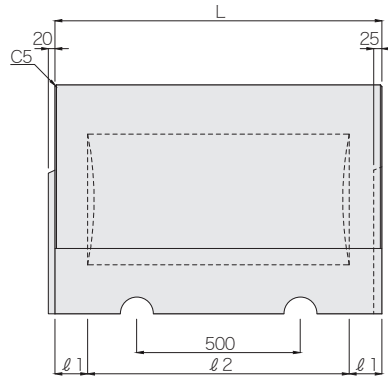
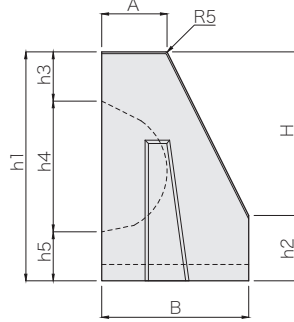
## 製品取り扱い上のご注意とお願い

- ・モルタル目地は不要ですが、熱膨張による端面破損を防止するために必ず10m毎に一箇所、コーキング(グレー色)で充填するかエラストイト等を施工してください。

## 施行例(参考)



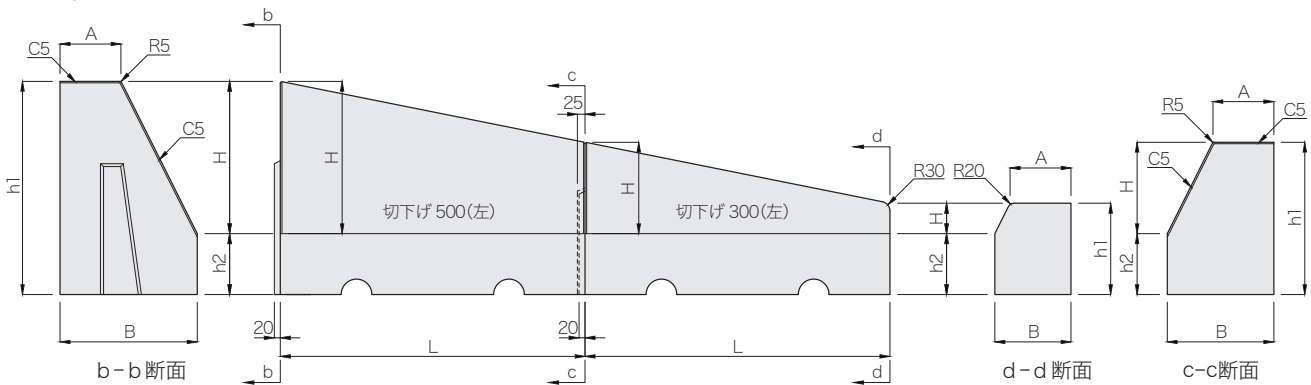
## 標準



呼び名	寸法 (mm)											参考質量 (kg)
	A	B	H	L	l1	l2	h1	h2	h3	h4	h5	
300用	200	350	300	1000	100	800	500	200	100	300	100	294
300用(L=2000) <sup>(注)</sup>				1998	99	1800						588
500用		450	500	1000	100	800	700		150	400	150	486

(注)300用(L=2000)については、ジョイント用のインサートがついています。

## 切下げ



呼び名	寸法 (mm)									参考質量 (kg)
	大・断面			小・断面			h2	A	L	
	H	B	h1	H	B	h1				
切下げ500	500	450	700	300	350	500	200	200	1000	476
	(b-b断面)			(c-c断面)						
切下げ300	300	350	500	100	250	300				264
	(c-c断面)			(d-d断面)						

(注)切下げ右は切下げ左と左右対称です。(ジョイントも凹凸逆となります。)